



1947年開校

創立74年

やもと

「10月号」令和 3年 9月 30日発行

秋三葉

校長 高部 振司

水始涸(みず はじめて かるる)

季節は仲秋。水始涸は、「田畑の水を干し始める」という意味になります。近隣の田んぼでも稲刈りが始まりました。

いよいよ新米のおいしい季節となります。9月から始まった学校生活ですが、分散登校、部活動なしもあり、身体を動かす機会も十分とはいえないのではないのでしょうか。保健だよりにもあったように、よく噛むことを意識して、秋の味覚をしっかり感じながら、食事を楽しみましょう。

「避難口の戸を新しくしました。」

A棟とB棟間の短い渡り廊下は、非常口に指定されていましたが、これまでは引き違い戸だったため、非常時の避難の際には片側しか使えない状況でした。そこで避難をより早く確実にするために、扉の改修を行い、引き違い戸から観音開き戸への工事を行いました。工事完了後、渡り廊下と戸の間の段差は、用務員さんが渡り部分と段差ができないよう、工作し、内側にあった段差は解消しました。今後は渡りと外側の段差をできるだけ解消すべく、業者の方と相談しながら改良工事を行います。この避難経路を主に使うのは3年生になります。いざというとき、慌てず避難できるよう普段からイメージを持つことも大切です。



上／素晴らしい秋晴れの静かな午後。
左／プール門北側のスキ。プール階段には覆いあり。



左側／渡り廊下をB棟側から撮影。奥左手は職員室。
中央／増設した渡り廊下。
右側／校庭側から見た非常口。右扉は閉状態。避難時は両方開。



「気持ちのよい一日の始まり」

朝、正門前や中央階段で登校するみなさんを迎えることを続けています。夏休み明けから、挨拶の聲が、大きくはっきりし始めました。

その声を聞くと、さあ今日も一日がんばろうという気持ちになります。ありがとうございます。良いことは、ぜひ続けていきましょう！

「梅が丘公園 樹木剪定 2021.9. 20」



左側の写真は、正門前の梅が丘公園の斜面。以前の斜面は道路上まで枝が覆い、この時期から大量のどんぐりが落下、次はさらに大量の落ち葉。春を迎えると、花房の絨毯。このたび青葉土木事務所に強めの剪定をしていただき、すっかり明るくなりました。